



東京二期会 2026-2027 シーズン オペラ・ラインアップ発表

—— 世界初演・国際提携・名匠再演 オペラの未来を紡ぐ4つの物語 ——



2025年2月ボン歌劇場舞台写真 ©BettinaStöß

公益財団法人 東京二期会(理事長:永野 毅)は、2026年9月から2027年5月にかけて上演する〈2026-2027シーズン〉のオペラ・ラインアップを発表いたします。

ボン歌劇場とウェールズ・ナショナル・オペラとの初の提携によるヴェルディ『運命の力』新制作をはじめ、宮本亜門による『ラ・ボエーム』のワールドプレミア、故・栗山昌良演出『蝶々夫人』の再演、さらに〈東京二期会コンチェルタンテ・シリーズ〉としてシューマン『ゲーテの「ファウスト」の情景』を上演します。

国際交流・女性指揮者の活躍・名作の再発見という3つの柱のもと、伝統と革新が響き合う新シーズンが始動します。

同時に、シーズンを通してお楽しみいただける「オペラ・セット券」を12月1日(月)より期間限定で発売いたします。伝統と革新が響き合う東京二期会の新シーズンに、どうぞご期待ください。

2026-2027 シーズン オペラ・ラインアップ

【2026年9月】

ボン歌劇場とウェールズ・ナショナル・オペラとの提携公演
東京二期会オペラ劇場
ヴェルディ『運命の力』〈新制作〉

指揮: 八嶋恵利奈

演出: デヴィッド・パウントニー

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

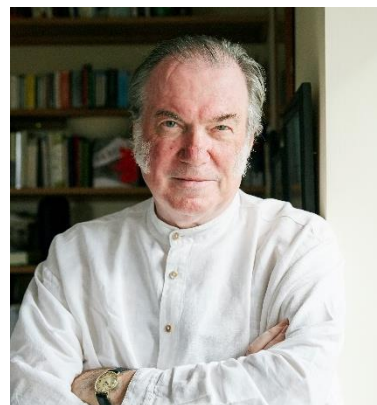
会場: 新国立劇場 オペラパレス

日程: 2026年9月3日(木)18:00

4日(金)・5日(土)・6日(日)各14:00



指揮: 八嶋恵利奈
©Todd Rosenberg



演出: デヴィッド・パウントニー
©Emli Bendixen

世界的な名演出家でナイトの称号も持つデヴィッド・パウントニーが22年ぶりに来日し、1か月以上の訪日でヴェルディの傑作人間ドラマを東京二期会の選りすぐりの歌手と共に協働作業をします。

リッカルド・ムーティの愛弟子で、ベルリン・コーミッシェ・オーパーの第一カペルマイスターを務め、シカゴ・リリック・オペラ、ワシントン・ナショナル・オペラ、イングリッシュ・ナショナル・オペラやブレゲンツ音楽祭など欧米で常に喝采を浴びる八嶋恵利奈の日本オペラデビューにご期待ください。八嶋は、今回の来日では東京都交響楽団にもデビュー(9月26日)予定。



2025年2月ボン歌劇場舞台写真 ©BettinaStöß



指揮: セバスティアン・ヴァイグレ ©読売日本交響楽団

【2026年12月】

東京二期会コンチェルトタンテ・シリーズ
シューマン『ゲーテの「ファウスト」の情景』

指揮: セバスティアン・ヴァイグレ

(読売日本交響楽団常任指揮者)

管弦楽: 読売日本交響楽団

会場: 東京芸術劇場 コンサートホール

日程: 2026年12月12日(土)14:00/13日(日)14:00



管弦楽: 読売日本交響楽団 ©読売日本交響楽団

ドイツ・ロマン派の精神を象徴するシューマン畢竟の大作を、ヴァイグレ指揮・読売日本交響楽団の演奏で上演します。ベリオーズ『ファウストの劫罰』(2025年12月上演)に続き、東京芸術劇場での「ファウスト」の系譜を辿るシリーズです。『ばらの騎士』『サロメ』『タンホイザー』『パルジファル』と続けて来たヴァイグレ&読響&東京二期会のプロジェクト第5弾として、待望のシューマンの名作を手掛けます。映像と照明を駆使した没入感のある舞台空間を創造します。

2026-2027 シーズン オペラ・ラインアップ

【2027年1月】

東京二期会オペラ劇場

プッチーニ『ラ・ボエーム』〈ワールドプレミア〉

指揮：クレリア・カフィエーロ

演出：宮本亜門

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

会場①：よこすか芸術劇場

会場②：新国立劇場 オペラパレス

日程①：2027年1月9日(土)14:00

日程②：2027年1月14日(木)18:00／15日(金)・16日(土)・17日(日)各14:00

新たな『ラ・ボエーム』プロダクション世界初演です。ミュージカル『レント』の元となったプッチーニの名作を宮本亜門が初めて手掛けます。指揮は、東京オペラデビューとなるクレリア・カフィエーロ。フランス・トゥール歌劇場首席客演指揮者にして、オランジュ音楽祭『カルメン』『トスカ』やパリ・オペラ座『ドン・カルロス』で喝采を浴び、今シーズン、ゼンパーオーパー・ドレスデン『椿姫』、オペラ・オーストラリア『カルメン』でのデビュー、イングリッシュ・ナショナル・オペラへの再招聘が予定される、ミラノ・スカラ座コレペティトゥア出身の逸材です。

ベルリン州立歌劇場をはじめ主要歌劇場でも絶賛される彼女の勝負曲『ラ・ボエーム』は聞き逃せません。同時期には、山形交響楽団の定期演奏会(1月23日・24日)への出演も予定されています。

2人の描く、現代に響く“青春の光と影”にご期待下さい。



演出家：宮本亜門



指揮：クレリア・カフィエーロ
© Cyril Cosson



© Radoslaw Kazmierczak



故・演出家：栗山昌良

【2027年5月】

東京二期会オペラ劇場 プッチーニ『蝶々夫人』

指揮：調整中

演出：栗山昌良

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

会場：新国立劇場オペラパレス

日程：2027年5月28日(金)18:00／30日(日)14:00

2023年に逝去した日本のオペラ界の巨星、栗山昌良演出の最高傑作と称される“ニッポンのバタフライ”を東京二期会の総力をかけて上演。

日本の美意識を象徴する舞台が、普遍の悲劇を新たな感動へと導きます。



2022年公演『蝶々夫人』 © 寺司正彦



東京二期会 2026-2027シーズン オペラ・セット券 発売概要

東京二期会 2026-2027シーズン 全4演目を通して楽しめる特別なシーズンセット。
最良の座席を優先確保し、最大20%OFFでご鑑賞いただけます。

発売期間:2025年12月1日(月)~12月27日(金)

種類	内容	価格(税込)	定価換算	割引率
プレミア・セット	全演目の初日公演 S席セット	75,000円	約93,000円相当	約20%OFF
千穂楽セット	全演目の千穂楽公演 S席セット	75,000円	約93,000円相当	約20%OFF
セレクトセット	全日程からセレクト S席セット	85,000円	約93,000円相当	約10%OFF
オペラ・フレンド パック	全演目の初日または千穂楽公演 のB・C席セット	35,000円	約39,000円相当	約10%OFF

■新制度「日程変更サービス(1公演につき1度まで/年間2回)」スタート (二期会オペラ愛好会限定)

2026-2027シーズンより、日程変更が可能な新サービスを開始。
年会費2,500円でご入会いただくと、各公演1回まで日程変更が可能となります。
(詳細は公式サイトをご確認ください)

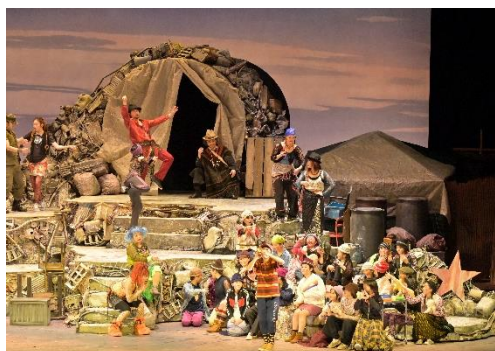
2026-2027シーズン オペラ・セット券のご予約・お問い合わせ
二期会チケットセンター TEL:03-3796-1831 (平日10:00~18:00/土曜10:00~15:00/日・祝休)
<https://nikikai.jp/>

2026 - 2027シーズン 全国ツアー公演

東京二期会オペラ ビゼー『カルメン』

演出:イリーナ・ブルック
日程:2026年10月・11月(予定)

2025年2月にイリーナ・ブルック演出により、新たな『カルメン』の登場として喝采を浴びたプロダクションの
待望の全国公演。更にバージョン・アップした不朽の名作『カルメン』をオペラの地域拠点となりえる舞台機構
の充実したオペラ劇場で上演します。



2025年公演『カルメン』 © 寺司正彦

報道関係お問い合わせ先

公益財団法人東京二期会マーケティング部広報室 担当:松田/法月

TEL:03-3796-1818 / FAX:03-3796-4710 / MAIL:marketing@nikikai.net

公式ホームページ:<https://nikikai.jp/>

(本資料に掲載の内容は2025年10月現在の予定です。変更となる場合がございます。)